

大沼公園

■所要時間 大沼公園駐車場 ~ 大沼一周 約45分
ヨシ沼 片道約20分

■所要時間 大沼公園~新湯温泉 新湯富士コース 片道約1時間20分
ヨシ沼経由 片道約30分

※JRバス塩原温泉バスターミナル下車~大沼公園 タクシー20分



コース概要

多様な森林景観をもつ新湯富士(あらゆふじ)や大沼周辺の森林は、「自然観察教育林」「日本森林浴百選」に指定され、高原山系の火山活動に伴う亀裂群等の地形に起因し、多くの湿地が形成されるなど、四季を通して特徴ある景観と生態系を見ることが出来ます。大沼、ヨシ沼にはコース全体に車いすで通行可能なユニバーサルデザインの木道歩道や標識、循環式トイレ等が整備されており、誰でも快適に自然観察や森林浴が楽しめます。

- ※公園内では指定されている歩道以外への進入は禁止です。
- ※大沼の木道は、季節や天候により水没する箇所がございます。また、木道が滑りやすく、散策には十分注意してください。

みどころ

【大沼公園】

雪解けとともに、春の山野草が咲き誇り、ズミの白花、エゾミソハギ、秋の紅葉と見るたびにその景観を楽しむことができます。また6月頃には、モリアオガエルが木の枝に卵塊をつくります。大沼の東側は通年水をたたえ、西側はヨシ群落となっており、南岸にはハルニレ、ミズナラ、ブナ等の巨木群がみられます。

【ヨシ沼】

大沼公園の南西部に位置する沼地で、その名のとおり大部分がヨシの群生地です。国内最小のトンボ「ハッチョウトンボ」の生息地となっているほか、ミズゴケやミツガシワ、ワタスゲなど塩原ではここでしか観察できない動植物の生息地です。

【新湯地区】

「硫黄の匂い湯けむり漂うにぎり湯の秘湯」日塩もみじライン沿いの標高950mにある温泉地区。静かで、四季折々に美しい山々に囲まれた温泉地には硫黄の匂いが漂います。色も泉質も様々な湯が沸き出る、野趣あふれる湯の里です。